企業・団体名（　株式会社清川自動車　）

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。
・期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

【基本的な事項】

	カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	・性別、年齢、障がい、人種、出身、機会にもとづく不平等を撤廃した働きがいのある雇用を促進し、常に説明ができる包括的な取組みをしている。					○			○		○						○	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・ジェンダーの平等と女性のエンパワメント実現のために相談できる環境を整えている。					○			○								○	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・働き方改革による労働環境の是正に常に向かい合っている。 ・社員の労働時間、残業時間を把握して、長時間労働にならないように労務管理を徹底している。								○									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	・国籍を問わず関わりを持ち続ける機会の国籍を取得し、国籍による不平等を撤廃する取組みをしている。				○				○		○							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・労働環境を常に整えることで、衛生条件を向上させ、健康的な生活を確保している。工具の定位置管理、機器の定期点検、手洗いの徹底などを実施している。			○					○									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・日常的な会話の中で、日々の思い、困っていることなどを抵抗なく話せる関係性を構築し、些細な変化にも早期に気が付けるよう努めている。 ・【予定】メンタルヘルスに対応した休職規程等の整備を進める。			○														
7		【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・女性、高齢者が意見を活発に言え、活躍する体制の整備を継続的に行っている。					○			○		○							
8		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	・喫煙者に対して現状聞き取り、減煙から卒煙への希望があった場合、フォローしている。			○					○									
9		【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・資格取得のための受講費用授与、かつ受講中の業務が代替できるよう周囲のサポート体制を整備し、受講しいやすい環境の中で、技術や知識の向上を図っている。 ・キャリアプランに基づく資格取得時期の相談に応じるなど、全面的な支援を行っている。 ・資格取得後の更新講習時期を随時アナウンスし、更新のサポートをしている。				○				○	○								
10		【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	・同一労働同一賃金等の原則に沿った対応をしている。								○		○							

11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・廃棄物の種類や量を適正に把握している。 ・分別廃棄を徹底し、適切に処理するとともに、廃棄物削減に努めている。											○	○		○			
12		【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・エネルギー使用量を把握しており、LEDの使用を推進し、節電に取り組んでいる。							○						○				
13		【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・社用車に電気自動車を採用することでCO_2排出量を抑えている。							○					○	○				
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・【予定】エアコンから排出されるフロンガスを特定機器を用いて洗浄を行い、循環使用する。 ・【予定】鈑金にて使用する塗料を、有機溶剤から水性塗料に変更する。			○			○					○	○					
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・電気自動車等、環境に配慮した商品を販売し、生物多様性保存に貢献している。						○									○		
16		【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	・公共上水道の使用量を把握している。 ・使用量の削減計画を策定している。						○											
17		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境				○			○	○					○	○	○	○		
18		【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境													○					
19		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境								○						○				
20		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	・コピー用紙は、FSC森林認証紙を使用し、天然資源の再利用に努めている。												○	○	○	○		
21		【３Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	・廃棄される部品などは、リサイクル法に沿って適切な処理をしている。 ・お客さまが希望される場合、リサイクル部品を活用し、環境保全に努めている。						○					○	○	○	○	○		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・汚職・贈収賄禁止等を含む行動規範を整備し、社内浸透を図っている。																○	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・不正競争行為を含む行動規範を整備している。																○	
24		【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	・商標等登録時には、特許侵害調査を実施している。 ・取引先指針に従い、適切に運用している。								○	○								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	・個人情報保護体制を整備している。																○	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会	・【非該当】紛争鉱物を取り扱う業務はない。																○	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会	・「パートナーシップ構築宣言」（中小企業庁）登録企業として、直接の取引先を通じてその先の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指している。					○			○		○		○	○	○	○	○	○

28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・安全確保の観点を踏まえた取扱について説明し、お客さまに説明書をお渡ししている。			○									○					
29		【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	・お客さまに対する適切な案内を実施し、満足していただけるサービスの提供を追求している。									○								
30		【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	・【予定】再生可能エネルギーの導入を検討している。						○						○	○	○	○		
31		【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	・国土交通省長期視点「2035年までに交通事故ゼロ」への寄与として、自動ブレーキ等安全サポート車両の販売、ドライブレコーダー導入による事故対策を促進している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・「こども110番の店」として未来を担う子ども達の見守り活動を行っている。				○					○		○	○		○	○		○
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会					○							○			○	○		○
34		【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	応用	環境、社会、経済	・お客さま感謝祭などの来場プレゼント等の商品として、地域の特産品を活用している。								○	○		○	○	○				
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	・法令順守の重要性を従業員に発信・啓発を行っている。																○	
36		【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	・経営理念を含む目指すところを経営者が発信している。								○	○								○
37		【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	・法令順守の方針、手順などの体制の整備を進めている。																○	
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	・社会、環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当者を任命し、体制を整備している。																○	
39		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	・安全衛生管理規程の策定を進めている。																○	
40		【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会	・「経営革新計画」（山梨県産業労働部成長産業推進課）において計画が承認されており、計画内で示しているSDGs課題への取組みを責任を持って進めている。																○	
41		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	・お客さま、取引先、地域社会などのステークホルダーの声から、要望や意見を広く受け止め、サービス向上に努めている。																○	○
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	・「事業継続力強化計画」（関東経済産業局）認定企業として、災害発生時の事業継続力強化に資する対策及び取組みを販売代理店および商工会や取引金融機関などと協力体制を築いている。									○		○		○			○	

43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経済	・後継者の育成を念頭に、技術や知識の継承に取り組んでいる。							○	○								○

【記載留意事項】
・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。　また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（２０２１年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むＳＤＧｓに関する内容（水素・燃料電池、４パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
高齢者のWell-being拡充および心身と社会的な健康と幸福の獲得に貢献する。	・ペダル踏み間違い防止など運転操作をサポートする車両への乗換えをお勧めし、事故を予防するとともに、高齢者の活動量維持による心身と社会的な健康と幸福の獲得に貢献している。 ・記録型ドライブレコーダーの設置をお勧めし、日々の運転傾向や特徴を把握してもらい、安全運転へとつなげるサポートを提供している。			○							○							